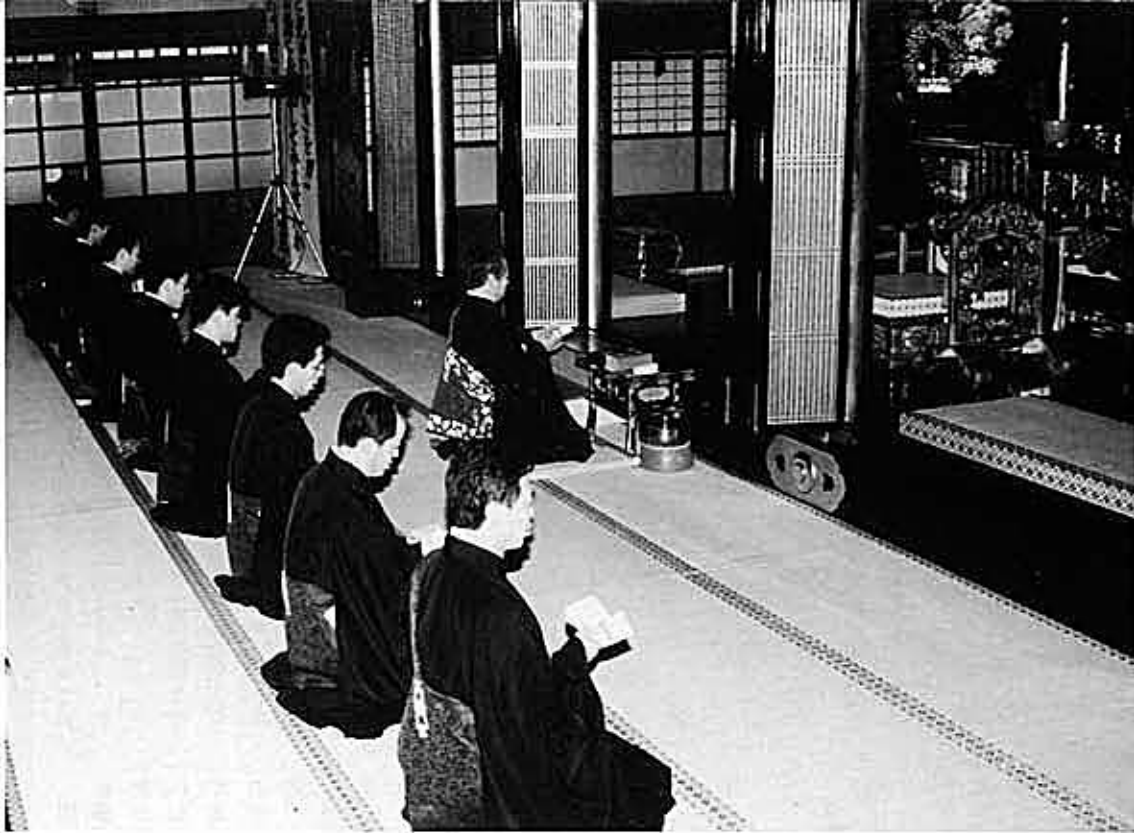


お西さん

通巻137号
平成6年9月1日発行



お晨朝のすすめ

朝六時、別院境内の鐘楼から、いんいんと梵鐘の音が響いてきます。

六時半、半鐘を各函に、本堂一ぱい朗々と和す読経の音が溢れます。

その荘厳な雰囲気の中に身を正すと、眠っていた体と心が目覚め、生き生きと甦える思いがいたします。

人はみな、わが生活の営みや身辺雑事に追われ、ただ時間だけが容赦なく過ぎてゆき、振り返ってみるとムナシイ思いを抱くことがあります。

そんな私に一日一日のケジメを知らしめ、いま生きる喜びを実感させてくれるのが、お晨朝のお勤めなのです。

それに何よりも、ともどもに声高く經典を誦誦すると、自ら活力が内に湧いてきます。

誰に気兼ねなく、声を出すことの効力(功德)は、私にとって健康を保つ秘法だと、有難く受け止めています。

ジョギング・体操・水泳・早起き会など、健康法はいろいろあるでしょうが、心身とも爽やかに新しく感じとれる「お晨朝」へのご参詣をおすすめいたします。

せめて、月に一度でも二度でもお参り下さり、自身で体感なさることが、その証しになるのであります。

輪番 佐々木 俊朗

感動ある人生を!

20周年記念

な も の かい
南無の会

特別講演会

■日時/ 平成6年 **9/15** (木) 午後2時より
■会場/ 西別院文化会館 ■会費/ 1,000円
■主催/ 南無の会

講師 ・南無の会会長 **松原 泰道** 「南無のこころ」
・毎日新聞編集委員 **佐藤 健** 「新聞記者が見た仏教」



西本願寺函館別院

函館市東川町12番12号 ☎(0138)23-0647



お西さんしあわせ電話

ちよつと耳をかたむけてみませんか

0138 **27局** 2424番

聞こう//学ぼう//味わおう//24時間いつでもどうぞ。

- 9月3日(土)~9月9日(金)…村田主任
- 9月10日(土)~9月16日(金)…神田参勤
- 9月17日(土)~9月23日(金)…輪番
- 9月24日(土)~9月30日(金)…小笠原承仕
- 10月1日(土)~10月7日(金)…芝田参勤
- 10月8日(土)~10月14日(金)…黒田主任
- 10月15日(土)~10月21日(金)…輪番
- 10月22日(土)~10月28日(金)…窪田承仕
- 10月29日(土)~11月4日(金)…上戸承仕

ほんまにギラギラと暑い夏でした。体調を崩された方も多かったのでは。大森町の富本シツエさん、栄町の山田清さん、豊川町の前側さわるさんがしばらく入院されてましたが、元氣になって帰ってこられました。よかったですね。大森町の相澤カヨさん、新川町の藤代ミツノさん、旭町の鍋谷正二さんは、まだ入院が続いています。つらいでしょうけど早くよくなって下さい。

みなさん、報恩講でご門主さまとお会いできるといいですね。

(右)

毎月お参りさせて頂いて西旭ヶ岡の清水さん、いかがお過ごしですか。清水さんの郷里は山口県と聞きしています。私も親友が山口の長門にいたので何回か遊びに行ったことがあります。山口県は、文化的にも、観光的にも私自身懐かしい県の一つです。

(上)



本通り二丁目にお住いの宮西さんは、五稜郭でやきとり「三平」を営まれています。ほとんど休みのないお忙しい毎日の中で、夏休みに時間を作って、お子さん二人と奥さんのご家族四人で、今流行りのアウトドアへ出かけられるそうです。それも流行り出したここ一・二年の間でなく、お子さんが小さな時から何年も続く恒例の行事となっているのだそうです。ほのぼのとした心温まるご家族です。(蓮)

田家町の小原幸男さん宅へお参りの時、暑いですねと声をかけると、「いや、木当に暑いわい、でもうちは万々歳ですよ、昨年は冷夏でダメだったからおあいこだがね」と一声。なるほどガラナで有名な小原商店の社長さん、暑さ寒さで泣き笑い。又、その逆もありということですね。

(黒)

東川町の谷内田さんのお孫さんの金子友里ちゃん、先日お参りに伺った時、後ろで一緒に大きな声でお勤めをあげてくれました。とてもうれしかったです。これからは手を合わす心を忘れてないでね。

(神)

金堀町の伊藤富子さん、お参りの度にいろいろな質問がとんできます。わからないことをわからないままにしない姿勢、これからもご質問をお待ちしています。

(徹)

末広町の木村さんは永代経をあげていることにより顔も知らないはずの先祖との縁を結んでいるそうです。これからはもどんどんお寺に足をはこび、のちの人達にもつたえてください。

(利)

キャンプだホイ!

8月6日・7日・8日(2泊3日)
●森町赤井川にて

(ボーイスカウト夏期野営)

赤井川の川下り、気分はムソーヤ

森町赤井川にて

Q&A

西桔梗町の遠藤さんよりご質問の別院の役員のことについてお答えいたします。

別院で行う法要や行事は、職員会議で相談して決めます。その他特に重要な事柄は総代の方々と相談して決めます。その他別院には、参事、肝煎、世話係などの役員の皆様がいらつしやいますが全役員を集めての会議となりますと別院の存亡にかかわる様な重大事件の時と思います。又、役員の方々には、特に役割を決めているわけはありませんが、お寺の色々な事にご奉仕を頂くという事で、最初は世話役としてお役について頂き、肝煎、そして参事と年数・年齢に応じてお願いをしてまいります。

最後になりましたが、会議等で決まりました事は、「おにしさん」やその他の「ご案内」等でその都度ご連絡をさせて頂いている次第です。

(副輪)

秋季彼岸会法要のご案内

9月20日(火)〜9月26日(月)

とき 毎朝6時30分より、昼1時30分より

講師 大阪市専龍寺 佐々木覚郎 師

※本院納骨堂及び台町墓地は、20日(火)より26日(月)迄お勤めを致します。
※婦人会、覚悟尼会の方々が23日(休)おだんころんネの二用意を致しております。
どうぞご利用下さい。

報恩講のご案内

10月17日(月)台町出張所にて
10月18日(火) 東川町
10月21日(金) 本院にて

◆報恩講のため、10月16日(日)〜10月22日(土)月忌参りをお休みします。

※帰敬式は10月20日(休)に行います。
ご希望の方は、9月15日(休)迄に別院までお申し込み下さい。
定員になり次第締切ります。

イ中イ中 門徒さん コーナー



本通二丁目の吉田久さんは明治三十二年生まれの満九十五歳。今でも大手町のお店(吉田紙店)へ毎日通っておられます。ほとんどバスを利用するそうですが、天気の良い日は自転車に乗って行くこともあるというから、何ともスゴイ! 健康の秘訣は何でしょうか。若い時から酒・タバコ・コーヒー等の刺激物は一切とりません。喫茶店や飲食店にもあんまり入ったことないんです。

なるほど、我々別院の職員には耳の痛い話です。また、八十代までは店を開ける前に毎朝南館山の頂上まで歩いていました。

現在はこれといって趣味はないそうですが、「年金で悠々自適の生活、百歳までは大丈夫」と話される本当に元氣なおじいちゃんでした。ありがとうございました。(五)

幼稚園 だより



楽しかったお泊まり会

七月二十一日、二十三日は、年長さんのお泊まり会がありました。わくわくしている子や不安そうなお子もいましたが、日中、ダム公園では輝くような青空の下で、楽しそうに水遊びが始まりました。泳いでいる子、お友達や先生に水をかけている子、まだお風呂の様に肩まで水をつけている子と、それぞれが自然の中に溶け込んで楽しく遊んでいました。

夜には、かわい浴衣に身を包み、盆踊りに参加し、花火終了後は幼稚園に戻り、肝だめしが行われました。平気な顔をしている子、怖くて途中で帰ってきてしまった子、あまりの怖さに泣き叫んでしまった子もいて、お泊まり会の第一日は楽しく、そして無事に終えることができました。翌日は、みんな仲良くお散歩をし、本堂でのお祈りを済ませ、おゆうぎ室でおいしく朝食をいただき、ひとまり大きくなった子どもたちは笑顔で帰って行き、みんな楽しく過ごしたお泊まり会は、おしまいとなりました。

小島 先生

Topics



「いや〜暑いですね〜」今年の夏はこの言葉で始まる会話が多かつた様に思います。気象台によると函館で32℃を記録したのは過去5番目の暑さだつたそうです。本州みたいやな、職員も口々にその暑さの中の八月、十六日会のお齋(冷しラーメン)でした。

味もさることながら料理して下さった方々の心づかいに有り難くおいしく頂きました。(老)

こんにちは舞ちゃん

みなさん、はじめまして
神田舞(まい)です。8月21日に
元気に生まれました。3,460gも
あったのよ。今度、台町出張所へ
遊びに来てね。これからも、
どうぞよろしくをお願いします。



常例布教

【九月】

- 十一日 午後一時半(あそか会)
- 十二日 " (法友会) 本院
- 十三日 " (先真講)
- 十四、十六日 午後一時半
- 十六日会 午後十二時半、輪番法話
- 布教使

- 9月 (22-23) 島根県浜田市 超証寺 猪口彰雄師
- (14日) 北海道紋別市 一行寺 藤本道樹師

● 10月は無の会講演のため休みます。
● 15日は無の会講演のため休みます。
● 10月は無の会講演のため休みます。

教化サークル



- 【九月・十月】
- 婦人会 (黒田、神田)
- 九月 秋季彼岸会
- 十月 二十三日例会
- 仏教壮年会 (利国、小笠原)
- 九月 秋季彼岸会
- 十月 報恩講
- 覚悟尼会 (神田、上戸)
- 九月 研修会料理 ★料理 半角下へ
- 十月 研修会 華道
- ポークスカウト (芝田、黒田、窪田、上戸)
- 毎月プログラム発行
- 白蓮会 (利国、窪田)
- 毎月十四日 十二時半より
- 仏教に学ぶ会 (利国、石丸)
- 毎月八日……お経の練習
- 毎月二十八日……正信偈の輪読
- 仏教青年会 (芝田、上戸)
- 九月 例会
- 十月 報恩講参拝
- ビヒーラ (利国、神田)
- その都度連絡
- 日曜学校 (黒田、黒田(敬))
- 九月 彼岸会
- 十月 報恩講
- 土曜の会
- 九月、十月 休み

哀悼録

平成六年六月、平成六年八月の間に亡くなられた方。
生前のご苦労お持ちをお慰し、心より冥福の意を致します。

永代経懇志上納者



お西さん・夏の名物 大盛況だった 盆おどり



粋な姿でご挨拶、輪番です。(演歌歌手ではありません。)

今回は落語家の桂小つぶささんをお迎えしての盆踊りを幼稚園と合同で行いました。年々と盛り上がりを見せる中でも今年は特に賑わい、一般の方々も多数参加。思い出に残る楽しい一時でした。ご協力下さいました各教科団体、幼稚園ご父兄の皆様、ありがとうございました。

お西さん九・十月号 平成六年九月一日発行
通巻百三十七号

発行所本願寺函館別院 発行人 代表者 本願寺函館別院 佐々木俊朗 函館市東川町12-12 電話 01382310647 制作/彩放(さいもん)



人！ひと！ひと！これがほんまのお祭りだ～



園児も色とりどりの着物で元気に踊ってくれました。

またひとつ、新しい笑顔に出逢えました。



あなたと一緒に踊りなさい。息もびったりあっています。



さすがプロ、小つぶささん益々のご活躍を。(となりは黒田亭でっちゃんです。)



副輪番
黒田 正宣

ご挨拶のこと
このたび、九月一日付をもちまして副輪番という大役を仰せつかることになりました。まことに微力ながら、函館別院の発展興隆に向けて全力を尽くす所存ではございますが、まだまだ若輩かつ未熟者ゆえ、佐々木御輪番のご教導はもとより職員ひとりひとりのご助力をいただいて、この重責を果たすことが出来ればと願う次第です。
どうか門信徒の皆様におかれましては、倍旧のご支援とご鞭撻をくださるようお願いさせていただきます。ご挨拶いたします。

お便り 大募集



仏教に因るもの(新聞等)、どんなことでも結構です。「お西さん」でお答えしますので、編集部までお手紙をお寄せ下さい。
又、詩・短歌・俳句・マンガ等も募集しています。
「お西さん」お気軽に「お便り」下さい。